

# 令和元年度 男女共同参画に関する県民意識調査（概要）

## 1 調査目的

男女共同参画に関する県民の意識や現状等を把握することにより、令和3年度からの「第5次男女共同参画計画」策定の資料とするとともに、今後の男女共同参画施策を充実させていくための基礎資料とすることを目的とする。

## 2 調査方法

熊本県内に居住する満20歳以上の男女3,000人（住民基本台帳から無作為抽出）に対し、調査票を郵送（配布・回収）し、とりまとめる。

## 3 日程

令和元年 9月 審議会へ調査票（素案）報告  
令和元年11月 調査（概ね2週間程度）  
令和2年 2月 調査結果公表（報告書・HP・記者投げ込み）

## 4 調査内容について（素案）

### （1）調査対象者の分類

番号	分類	過去の分類状況
1	性別※	H8、H13、H17、H21、H26
2	年齢	H8、H13、H17、H21、H26
3	職業※	H8、H13、H17、H21、H26
4	結婚の有無	H8、H13、H17、H21、H26
5	配偶者の就業状況（既婚者のみ）	H8、H13、H17、H21、H26
6	子の有無	H8、H13、H17、H21、H26
7	世帯の状況	H26
8	住居地域	H17、H21、H26

※「性別」欄については、令和元年度は性的少数者に向けての選択肢及び注釈を追加、「職業」欄については、選択肢の一部に補足説明を追加する。

### （2）調査項目の分類

令和元年度調査項目分類
第1章 男女共同参画に関する意識について
第2章 家庭・地域生活に関する意識と実態について
第3章 女性の職業や社会参画に関する意識と実態について
第4章 配偶者等からの暴力について
第5章 男女共同参画の推進について
その他（熊本地震を踏まえた災害時の取り組み）（自由記述欄）

(3) 調査項目について

調査項目については、調査目的を念頭に、以下の視点で設定している。

設問数 22 問。

- ① 過去から経年変化をみるべき調査項目であるか。
- ② 全国との比較のため、内閣府世論調査と比較参照すべき調査項目であるか。
- ③ 法改正や社会情勢の変化等に対応する調査項目であるか。
- ④ 県民が必要とする男女共同参画推進施策を把握するために有効な調査項目であるか。
- ⑤ 県が推進する男女共同参画施策の達成度合いを測るために有効な調査項目であるか。

(4) 県民意識調査票（素案）

別添「男女共同参画に関する県民意識調査票（素案）」のとおり